

令和7年7月定例記者会見要旨

開催時間 令和7年7月28日（月）午前10時30分 302会議室

（総務部長）

皆さんこんにちは。暑い日が続いておりますが、日頃より大変ありがとうございます。ただいまより7月の市長定例記者会見を開会いたします。よろしくお願いします。

（市長）

先週は熱中症警戒情報（アラート）が発出されるなど、たいへんな酷暑が続く中、お子さまからご高齢の方まで、市民の皆さまの健康や暮らしを気にかけております。6月期の熱中症搬送患者数は例年の2倍との報道も目にしておりますが、どうか市民の皆さまには、十分な「水分」と「涼」をとっていただき、この夏を健康でお過ごしいただきたいと願っております。

本日のプレスリリースの中に、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）のご案内を入れてありますが、この取り組みは「熱中症対策」はもとより、クールシェアによる「環境対策」や、エネルギー価格の高騰によるエアコンの使用控えなどへの影響が懸念される市民の皆さまの暮らしを守るためのもので、公共施設等のほかウエルシア薬局様にもご協力いただき、特別警戒情報の発表時以外にも利用可能な避難施設をご用意させていただきました。現在、防災・減災や安全な暮らしの実現等に係る包括連携協定を締結する、クスリのサンロード様や諏訪市内の郵便局様からも協力いただける旨の回答をいただいております。順次、諏訪市内に複数の避難施設を用意していく予定です。詳細はホームページ等でご案内いたしますので、ご利用を希望される方はルールを守って気軽にご利用ください。来月には湖上花火大会などを中心にたくさんのイベントが予定されるなど、諏訪市にとっても1年中で一番「熱い」季節となります。冒頭に、市民の皆さまの健康を案じておりますことをお伝えいたします。どうか、記者の皆さまもご自愛ください。

（総務部長）

それでは、8月の予定等につきまして、いつものとおり、順次、お話をまいります。

○第77回 諏訪湖祭湖上花火大会について

8月15日（金）午後7時00分 諏訪湖畔

・第77回諏訪湖祭湖上花火大会の協賛金状況について
事業所協賛金が昨年を更新して過去最高額で確定
事業所協賛金 97,098,500円（収入予定額を含む）250件
参 考：前回94,487,500円（+2,611,000 円）

・花火プログラムの充実
当初、22セットを予定していましたが、既存スポンサー、新規スポンサーのご協力により、プログラムのバージョンアップと追加を行うことで、24セットを打ち上げます。競技花火一部で新たに音楽とコラボレーションする「音楽スターマイン」を導入します。音響と湖上点火装置を有線でつなぐことで、音楽とのシンクロが一層楽しめるようになります。協賛企業のご協力により、前回以上に華やかさを増したプログラムもあり、たいへん見ごたえのある花火大会となる予定です。皆様のお越しをお待ちしております。

・参観席チケットの販売状況
市民先行抽選販売（はがき・ネット）5/1～5/23一般抽選販売（一次・ネット）

6/23～7/6を経て、7/16～7/20 一般抽選販売（二次・ネット）した結果は以下のとおり。

特別マス・一般マス・ハーフマス → 完売

湖畔公園栈敷席 → ほぼ完売（※見切れマス席以外は完売）

間欠泉北栈敷席（マス・イス席）→ 完売

諏訪湖イベントひろばテーブルイス席 → 完売

・今後の参観席チケットの一般先着販売について

7月28日から8月1日まで一般先着販売を開始します。別添プレスリリースのとおり。

・事前予約制駐車場akippaの情報

公式臨時駐車場約3,000 台中の予約数1,475 台（予約率48.34%）【令和7年7月23日現在】

・協賛金の額等

目標額(A) 協賛額(B) 目標額対比 B/A

77回（令和7年度） 250件 94,000 千円 97,098,500円 +3,098,500円 +3.3%

76回（令和6年度） 246件 83,000 千円 94,487,500円 +11,487,500円 +13.8%

75回（令和5年度） 237件 75,000 千円 81,365,000円 +6,365,000円 +8.5%

※ 第72～74回（令和2～4年度）は新型コロナ等のため、通常開催はしていない

R6年度比（第77回－第76回）：プラス 2,611,000円

・要因等

物価高騰、人件費増などの状況下でありながら、前年度並みの協賛金をお願いしたところ、多くの協賛者に賛同していただいた。

新規に協賛を申し出ていただいた協賛者が10件と多く、協賛金の増加に寄与した。

全国的に花火大会が中止・縮小傾向（天候等にもよる）がある中、諏訪の夏の風物詩である、諏訪湖の花火には、事業者（協賛者）の大きな期待があるものと認識しています。

○諏訪市議会 定例会

招集日：8月26日（火） ※日程は議会運営委員会にて決定

○諏訪市地震総合防災訓練について

8月31日（日）午前6時20分 諏訪市役所・諏訪南中学校ほか

主会場訓練には、中洲地区が参加

市、関係団体、市民が協力してマニュアル等を活用して広域避難所を開設、運営

午前7時30分に南海トラフ地震（マグニチュード9.1規模）が発生、市内で震度6弱の揺れによる被害発生、災害対策本部を設置、災害応急対策に至るまでの一連の流れを想定

昨年（令和6年）8月8日に、初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表1週間にわたり、日頃からの地震への備えを再確認する等市民に呼びかけた

南海トラフ地震臨時情報の発表時の職員や市民の行動、地震への備えを改めて確認

・特徴的な訓練

ユーグルーブによる電気自動車（EV）から避難所への電気供給

デイサービスセンター湯の里に福祉避難所の開設、諏訪南中学校から要配慮者搬送訓練

諏訪赤十字病院と連携して、医療スタッフによる避難所内の巡回診療など

非常用持出品を持って避難訓練に参加し、災害時に持参する習慣をつけてほしい

非常用持出品を持つの避難訓練について、訓練の重点事項としてぜひ触れていただき、積極的に取り組むよう呼びかけをお願いします。

○指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定について

「熱中症特別警戒情報」が発表された時に、暑さを避けて休憩ができる施設として指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）を指定します。

今回指定する下記施設については、特別警戒情報の発表時以外においても、暑さを避けるための滞在場所として利用できます。

・指定開始日

令和7年7月28日（月）

市内指定施設（令和7年7月28日現在）

＜公共施設＞4ヶ所 ＜民間施設＞2ヶ所

駅前交流テラス「すわっチャオ」 ・ ウエルシア薬局諏訪四賀店

諏訪市図書館 ・ ウエルシア薬局諏訪上川店

諏訪市西山の里なかよし広場

諏訪市総合福祉センター「湯小路いきいき元気館」

利用できる日時、場所は、各施設の指定された日時、場所のみとなります。

（詳細はホームページに記載）

・クーリングシェルターの指定にご協力をお願いします

クーリングシェルターとして開放可能な民間施設を募集しています。指定が可能な施設は、ご協力をお願いします。（指定に必要な要件等、詳細はホームページに記載しています。）

（総務部長）こちらからの説明以上となります。

○諏訪湖スマートインターチェンジについて

（記者）

昨日諏訪湖スマートインターチェンジ開通しましたが、実際に走ったりされたでしょうか。観光や市民生活以外の部分で、何か影響があるという想定があれば、教えてください。

（市長）

昨日、初めて諏訪湖畔にありますスマートインター入口というジャンクションから坂を登ってスマートインターの方に向かっていきましたが、本当に綺麗に整備されており、また、山の斜面も安全対策を施された良い道が完成しておりました。そして、諏訪市は580メートルのボックスカルバートを含めてアプローチ道路を手がけさせていただきましたが、本当に難しい工事でありました。すべての皆さん、関わってくださった業者の皆さんも安全に匠の技を発揮していただいて目標でありました27日の開通に間に合わせていただけたと思っております。

岡谷市の皆さんと諏訪市の皆さんとで協議会を発足いたしまして、NEXCO中日本さんそして長野県関係者の皆さん、この事業がまず一つの大きな節目を迎えたことを心から皆様のご協力に感謝を申し上げ大変うれしく思っています。また国や県、警察も含めて本当にいろんな方にご指導いただきました。そして何よりも地元の皆さんの本当に熱い熱意、そして深いご理解のおかげであります。開通式では、皆さんのお力の表現として諏訪市からは、豊田小学校6年2組の皆さんが、4年生のときから研究対象としてスマートインターチェンジの設計工事の経過を見届けてもらい、「有賀ボックス」の文字も作成していた

できました。諏訪清陵高校の書道部の皆さんにはすてきな横断幕の作品を見せていただきましたし、また消防団のラッパ吹奏も素晴らしくいい演奏で、お祭りの雰囲気がよく出ていたセレモニーを含む式典だったと思います。岡谷市さんからもたくさんの催し物を出していただきまして、本当に地元も喜んでくれているというのを肌で感じられ、うれしく思いました。

事業効果、観光産業振興以外ということではありますが、一つは、諏訪赤十字病院は高度救急医療のできる、また救急指定の病院でありますので、救急搬送において非常に遠くの方からも搬送が可能になります。二次医療圏のみならず特に木曽エリアは権兵衛峠を越えて伊那から高速道路に乗りますと、約1時間で病院に到着できると思います。またもちろん圏域内においても救急医療に対する貢献というのは期待をされています。それから、災害緊急搬送や、災害物資の搬送ですとか、あるいは代替路としての、可能性も非常に大きな期待になっております。いろいろなところで経験をしておりますが、高規格の安定した道路とのアクセスというのは、緊急物資の搬送等に大きな役割を果たしているというのを私たちも見聞きし、そして体験もしているところです。それからこのスマートインターチェンジを、平成26年に県が、リニア中央新幹線に関連する道路整備事業の一つとして位置付けたところから翌年に連結を申請して許可を貰いそして令和元年着工というふうになっております。リニア中央新幹線が開通した暁には、高速道路付近にリニア中央新幹線駅ができ、このエリアからのアクセスが予想されますが大型車のフル規格のインターチェンジを上下線に整備をしていただいたというのはそういう意味も込めておりまして、もう少し先になると思いますがこうした準備が整ったということは、将来においても非常に効果があるということで期待をしています。

(記者)

リニア中央新幹線とスマートインターチェンジの関連についても一度説明をお願いします。

(市長)

高速バスのようなものを利用してリニアに乗る場合、例えば、上諏訪駅から発着するリニア中央新幹線駅までの高速バスというメニューが増える可能性があります。それは甲府だけではなく飯田にできる新しい長野県駅もそうなります。高速道路沿いに駅ができるというそう計画になっています。高規格スマートインターが駅の近くにあるということは、利便性が向上すると考えております。

(記者)

そうすると産業面の波及効果といった場合には、主に観光面というふうに理解していいですか。

(市長)

その他にも諏訪には内陸税関があります。物の輸送で名古屋空港を使われたり、成田荷も送ることもあります。利便性は向上すると考えています。そのほかに産業についても値路ん、何を利用するかはそれぞれ企業の皆さんの判断だと思いますが新たな窓口ができたと言うことが、今まで以上に効果が上がるということは間違いないと思います。

(記者)

様々な波及効果ということで、市役所として何かこう対応しているということはいかがでしょうか。

(市長)

すでに今この管内に入ってくる車輛の窓口というのは、岡谷、諏訪、諏訪南の各インターチェンジがあり、広域圏とすれば、諏訪と岡谷、それに加えて真ん中のスマートインターチェンジになりますからその効果というのは、住んでいる人にとっては、目的によって利便性が上がるということは間違いないと思います。インター出口から、観光客の皆さんが、わかりやすいように案内ができるといいですねという話はしています。案内看板の要望も受けております。どのようにするかは、道路規制とかの状況によりますので研究中です。そしておそらく、諏訪湖周においては、湖畔がいろいろな開発的な人気が出てくるのではないかということ想定いたしまして景観に対して景観の規則の改定の手続きを進めています。要するに高い建物が周りに建ってしまっただけで景観を阻害してしまうことがないように、そうしたことも進めています。

(記者)

何か条例とか、規則ですか。

(市長)

規則の変更の手续中です。

(記者)

それは、内規的な話ですか。

(市長)

詳細は、都市計画課に取材してください。

(記者)

市の施設ということですか。

(市長)

民間もそうです。今、湖周のさざなみロードの内側についてはもうすでに規制がかけられておりますけれども、その外側の一定の幅について規則改正を考えています。

○諏訪湖花火大会における暑さ対策について

(記者)

1点の諏訪湖花火大会で、暑さ対策として何かご検討されていることがありましたら教えてください。

(市長)

自ら、水分補給に対して十分にご準備をいただきたいというアナウンスを入れること、皆さんに注意喚起を随時申し上げたいと思いますし、気象関係では、専門家を本部席にお呼びしておりますので、気象情報を早め早めに伝達する、あるいはLCVさんもいつもご協

力いただいておりますがライブ番組等々にも呼びかけて協力をしていただきたいと思いますと思っています。

(副市長)

これは昨年度からですが開門の時間を早めてあります。過去には、午後の開門ということで朝早くから午後まで門の外で並んでいらっしゃる方が多数いるという状況でしたが、現在は11時、基本的には11時に開門をし、お席をとっていただいた後は、各自水分補給をしていただいたり、涼しいところで交代をして休んでいただくような工夫をしているところです。それから、フードコート反対側の間欠泉センター周辺に賑わいエリアというエリアを用意し、こちらでも飲食物を手にしていただくことができます。

(記者)

花火大会の関係ですが、隅田川の花火大会でも非常に人が集まるとのことで熱中症がかなり増えてきている報じられていましてこの異常気象を考えますと、もう少し力を入れて熱中症対策について発信してもいいのかなと思っていますがいかがでしょうか。

(市長)

きめ細やかな発信について更に注力したいと思います。

(記者)

花火大会の関連ですが煙で花火が見えないことに対して協賛金事業者から苦情みたいなものは寄せられていないですか。

(市長)

苦情が寄せられることは現在まではありません。

(記者)

煙について、対策として手の打ちようはないですか。

(副市長)

進行の時間割の中で少しでも時間に余裕があるときは少し間を空けてということは、これまでもやってきましたが、風を吹かすということはなかなか難しいことですので時間を調整しながらできる範囲の中で調整をしてきました。

○伊東市について

(記者)

按針祭に行った時に、市長同士の会談の予定はありますか。姉妹都市の伊東市の今の現状について、金子市長はどう思われているかお聞かせください。

(市長)

按針祭の時には、セレモニーに参加をさせていただきますと各国の大使館からのお客様のご挨拶の最後に姉妹都市の市長としてのお祝いの挨拶を壇上で行います。ホストは、伊東市の市長ということになります。そのセレモニーの後の交流会でパーティーがあり、そこ

に同席をするということが通例でそこには議会の議長や副議長、5ヶ国ぐらいの大使館からのお客様、姉妹都市や関係する皆さんが招かれています。いつものパターンですと、市長と市長が一对一での対談という企画はないです。それから今年は特に姉妹都市提携60周年で、小学生を連れていきたいという、私のリクエストに応じて事業化してもらっています。というのは、三浦按針、徳川家康の顧問をされた方です、按針祭は、本当にアメリカの大使館イギリス大使館、メキシコ、オランダ、アゼルバイジャンというような国際的なセレモニーです。そしてそこで、伊東市の合唱団の子ども達が、合唱を披露するんです。それがとてもすばらしくて諏訪市の子ども達にも一緒に見てもらいたいと思い今回一緒にお連れするという企画ですので、とても楽しみにしています。姉妹都市としては、現状を見守っている状況です。心配をしながら見守っています。1日も早く、安定した市政が戻られますようにと、思っております。そして、8月10日は、催行されるということで伺っておりますので、ホストの伊東市の皆さんにお伺いしながら、ふさわしい対応をしてまいりたいと思っています。

○花火大会について

(記者)

諏訪湖花火大会ですが、事業所協賛金が過去最高ということで、新規スポンサーが10件で、既存も増額されたスポンサーもあるということで、ここ数年コロナ禍以降目標に対して上回るという状況が続いています。なかなか花火大会で、いろいろなところがスポンサー集めに苦慮していると思いますが、諏訪花火大会は、協賛金が上積み状態になっているという理由はどういうところと考えられますか。

(市長)

目標額を上回る協賛金をいただけたことは、本当にありがたいことと事業者の皆さんのこの花火大会への大きな期待ということを感じます。事業者の皆さんが、お取引先をご接待され、そうした交流の場としても、この機会を使われている方も多いと思います。そういう意味でも良い花火を上げていきたいと思います。イベント自体が、皆さんに、歓迎されているものであるように、準備を整えていきたいと思っているところです。

(記者)

経費の方も膨らんで、増加傾向にあると思いますが。今回黒字の見通しでしょうか。

(副市長)

様々な経費が大分値上がりをしておりますので、何とか黒字にすべく今現場では最大限の努力をしております。

○クーリングシェルターについて

(記者)

クーリングシェルターの関係でお尋ねします。この諏訪市は初めての取組みということでいいですか。

(市長)

諏訪市では、今回がスタートになります。

(記者)

熱中症特別警戒情報が発表され場合に、施設を開放するということだと思いますが、特別警戒情報の発表時以外でもその暑さを凌ぐ場所となり得るということですか。

(市長)

特別警戒アラートが発表されたときに、避難をしていただくという契約です。しかし、少しお気軽にいいですよって言ってくださるような場所として、使っていただけるという、そういう扱いに諏訪市とすればしたいということですが、運営上の課題等もあるので、今後検討します。

(記者)

クーリングシェルターを花火大会の会場の近くにそのときに準備するみたいなことは、お考えとしては、今のところはなさそうですか。

(市長)

このクーリングシェルターというのは、臨時的にということではなく、契約的に、場所として確保するものでありますので、現状そのような対応は考えておりません。

(総務部長)

ありがとうございました。以上をもちまして7月の定例記者会見を終了します。ありがとうございました。